琉球大学附属図書館報
びぶりお
http://www.lib.u-ryukyu.ac.jp/
ISSN:0286-8229
April 2019
168
Vol.52 No.1

巻頭言 アクティブ・ラーニングは図書館で！

琉球大学附属図書館長　川本康博

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。琉球大学附属図書館からも、心からお祝い申し上げます。新たな年度の始まりです。みなさんが本冊子を目にする頃には、新たな元号が明らかになっているでしょう。平成時代は30年と112日でした。この平成30年間、大学と教育の在り方が大きく変わりました。3年（1991）の教養部の廃止、16年（2004）に全国の国立大学が自立した経営ができる法人へ移行しました。一方、学校教育法では、19年（2007）に、基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等の能力、主体的に学習に取組む態度を学力の3要素としました。さらに、24年（2012）には、変化する社会情勢に対応するように、これまでの知識伝達中心の大学教育から主体的に学ぶ力を身につけさせる教育へと質的に転換することが提起されました。ここでのキーワードはアクティブ・ラーニング（能動的学習）です。その意味するところは、「教員が教えたこと」よりも「何を学んだか」が大事であるということです。能動的学習のために、授業では、グループ討議や成果発表等種々の手法を採っていますが、「読書」はすぐにできる能動的学習のひとつです。附属図書館は、みなさんの「読みたい・見たい」の要望に応えられる100万冊の蔵書を揃えています。

ところでみなさん、本学の学生であることを保証するハンドブックである学生便覧を見てください。そこには、卒業に必要なカリキュラム構成は、「学部の専攻に係る専門の学芸を教授するとともに、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養する」とあります。この幅広く深い教養及び総合的な判断力をどのように修得するかが、社会で生きて行く上で、特に重要です。幅広く深い教養を「リベラルアーツ」、社会で生き抜く総合的判断力を「ジェネリックスキル」とも表現されています。本学では、共通教育科目の約40単位分（学部毎に幅がある）に含まれている科目群を基礎にして体系化されています。

附属図書館は、専門分野の情報はもちろん、リベラルアーツの素養や学力の3要素を修得・向上できる沢山の機能を提供しています。能動的学習ができる空間（場）の提供、学習スキル向上のための支援、そして何より学習に必要な蔵書提供とデータベースの機能が兼備されています。

みなさん、附属図書館の機能を十分に活用して、世界で通用する力とスキルを涵養しましょう。

（かわもと　やすひろ：農学部亜熱帯地域農学科教授）

クイズ「この木なんの木？」（こたえは後半のページにあります）

図書館のどこかに植えられている木と川本館長です。
さて、この木はなんの木でしょう？　温かい飲み物を片手に考えてみてくださいね。

目次

1 …【巻頭言】アクティブ・ラーニングは図書館で！
【クイズ】この木なんの木？
2 …琉大図書館フロア案内
3 …レポート作成の強い味方
2019 年度新入生オリエンテーション案内
4 …「第 12 回琉球大学びぶりお文学賞」発表
5 …平成 30 年度琉球大学附属図書館・博物館（風樹館）合同企画展を開催
【絵画資料紹介】安谷屋正義「塔の群れ」（1963）
6 …沖縄県大学図書館協議会研修会を開催
研究をもっとオープンに
～オープンアクセスに関連した琉球大学の取り組み～
当館所蔵資料が利用された出版等
7 …英語学習にも最適、ナショジオがオンラインで読み放題
8 …2019 年度前期開館カレンダー
【特別ふろく】インフォメーションカード

琉大図書館フロア案内

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

みなさん、図書館は好きですか？

好きな人も、これまで興味のなかった人も、ちょっと図書館をのぞいてみませんか？

琉大図書館は、琉大生が使える情報資源の宝庫です。それだけでなく、静かな場所からディスカッションやグループワークが可能な場所まで、様々な学修スペースが用意されています。

新しい学年のスタートに、ぜひ図書館を見に来てください。どんな場所なのか、知っているのと知らないのとでは、これからの大学生活が変わるかもしれません。

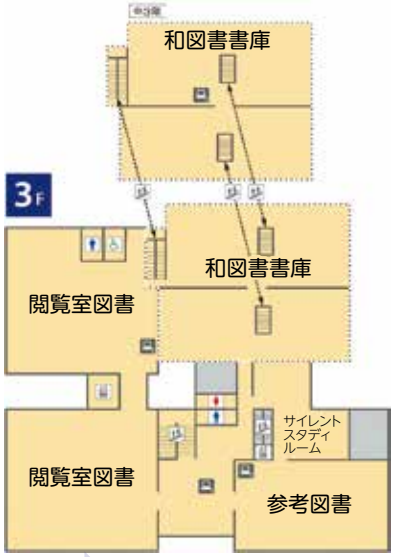
（※こちらは本館のフロア案内です。医学部分館は割愛しています）

クイズで巡る図書館の旅

館内散策のおともにクイズはいかがですか。館内各所をクイズで巡るイベントを実施中です。図書館の基本的な使い方がマスターでき、4月～5月は参加賞の図書館グッズももらえます。いつでもひとりでもできるので、お気軽にご参加ください。

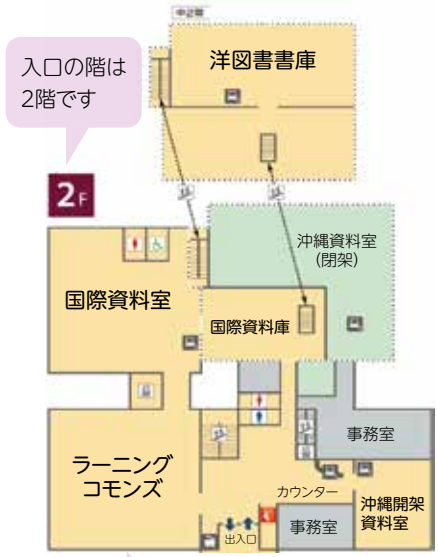
（所要時間30分程度）

3階　図書と個人利用の静かなフロア



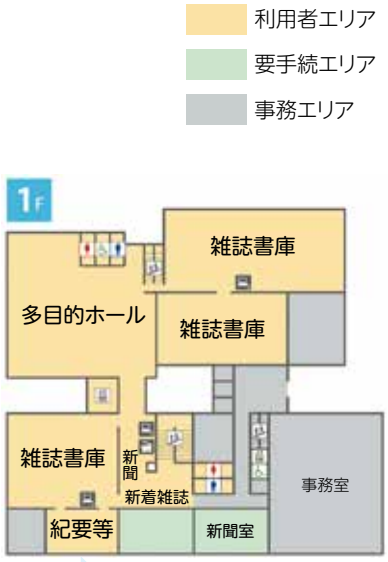
電源・Wi-Fi完備の窓際席で、図書館資料もWeb情報も徹底活用

2階　アクティブなグループ利用のフロア



2016年春にリニューアルした新しく明るいデザイン

1階　新聞・雑誌とイベント展示のフロア



書庫には様々な分野のたくさんの資料が所蔵されています

レポート作成の強い味方

琉大生のための
情報リテラシー
ガイドブック2019

大学の授業ではレポート作成がつきもの。だけど書いたことがないからちょっぴり不安……。

そんなレポート初めてさんの君にオススメしたいのが、この『琉大生のための情報リテラシーガイドブック 2019』(以下「ガイドブック」)だ。

この「ガイドブック」ではレポートのテーマ設定の方法や引用の仕方などが具体的に紹介されている。また図書館の利用方法や英語多読図書の案内、総合情報処理センターのことなども掲載されているので、これからの大学生活のあらゆるシーンで活用できるだろう。

これさえあればどんなレポート課題も怖くない。まずはご一読を。

学修相談窓口

いざレポートを書いてみたものの自信がない。これで大丈夫なのかちょっぴり不安……。

そんな君の不安をやわらげてくれるのがこの「学修相談窓口」だ。

図書館の 2 階、パソコンがある部屋の入り口にある緑ののぼりを目印に訪れてみてほしい。そこには優しく微笑む TA（ティーチング・アシスタント）が。TA は現役の大学院生。これまで数々のレポートを書いてきた猛者たちだ。初対面でも思い切って話しかければ、君の悩みに丁寧に耳を傾け、さらに的確なアドバイスをしてくれるだろう。文章の“ てにをは ”や参考文献リストのちょっとしたミスも見つけてもらえて大助かり。これで君の不安も解消だ。

TA にはそれぞれ専門分野がある。君にピッタリな TA を見つけてほしい。

2019年度新入生オリエンテーション案内

図書館では、新入生のための図書館オリエンテーションを開催します。
充実した大学生活を送るために、図書館の利用法や
活用法をガイドしますので、ぜひご参加ください。

【開催日】
4月1日(月)～5日(金)
【開催時間】
■12:15～12:45　■16:30～17:00
【集合場所】
附属図書館(本館)正面玄関前
“学ぶシーサー像”付近
※雨天時は附属図書館(本館)2階カウンター前
【内　容】
図書館ツアー
※予約等は必要ありません。
3分前までに集合してください。
【問い合わせ先】
情報リテラシー係(☎098-895-8168)
☆オリエンテーションに参加できない方は前ページの
「クイズで巡る図書館の旅」にチャレンジしてみてください。

「第12回琉球大学びぶりお文学賞」発表

平成 30 年６月より原稿を募集しておりました「第 12 回琉球大学びぶりお文学賞」は、10 月 31 日に募集が締め切られ、小説部門に７編、詩部門に 35 編の応募がありました。

11 月 27 日、12 月６日に、小説および詩各部門の応募作品の中から選考を行った結果、小説部門で佳作２編、詩部門では受賞作の他に佳作６編が入選しました。

【小説部門】

受賞作（正賞）	該当なし	
佳作２編	九月二十七日の決意	赤嶺 佳帆（琉球大学 法文学部人間科学科）
	『窓際のシュードラ』	運天 香緒（沖縄国際大学 総合文化学部日本文化学科）

【詩部門】

受賞作（正賞）	共謀という穴へ捧げる五の詩篇	酢橘 とおる（琉球大学 法文学部国際言語文化学科）
佳作６編	Plastic romance	かねしろ 茉衣（沖縄国際大学 総合文化学部英米言語文化学科）
	喜劇行	荒井 青（琉球大学 教育学部生涯教育課程）
	人の檻	豊見山 尚樹（沖縄国際大学 経済学部経済学科）
	卵割	古波藏 唯（沖縄国際大学 総合文化学部日本文化学科）
	永久不滅の麻薬	秋雨 一也（沖縄国際大学 産業情報学部企業システム学科）
	歩く	玉城 琉舞（沖縄国際大学 総合文化学部日本文化学科）

受賞の言葉

【詩部門】共謀という穴へ捧げる五の詩篇　酢橘 とおる（琉球大学 法文学部国際言語文化学科）

しかし、こうも争いが止まないことを思うと、人間は何かを試しているのではないか、という気がする。どこまで傷つければ、再生不可能になるのか。どこで傷つけるのを止めれば、まだ再生できるのか。荒野にして、砂漠にして、人々をばらばらにして、それでもなお、人間たちはそこに芽生えを見た。美しくも貧しく、混淆とした罪業の芽生え。わたしも試してみたいと思う。芽生えの試験を共謀する人々に、その共謀に穴を開けてみることを。その穴に、捧げ物をすることを。

今回の受賞を嬉しく思います。何か踏ん切りがついた思いです。ゆっくりと詩作を続けていけたらと思います。

【文学賞授賞式】

授賞式は、平成 31 年２月 21 日に附属図書館ライブラリーホールで行われ、大城肇学長より賞状と副賞が授与されました。選考委員からは、入選作品に対する講評が述べられ、引き続き行われた懇談会では、活発な意見交換等が行われました。

受賞作品は、図書館ホームページからアクセスできますので、是非ご覧ください。

平成30年度琉球大学附属図書館・博物館（風樹館）合同企画展を開催

琉球大学附属図書館及び博物館（風樹館）は、資料の公開や地域貢献の一環として、企画展「琉球大学資料にみる　宜野座村の自然とくらし」を宜野座村立博物館にて平成 30 年 10 月 27 日～ 11 月 30 日の日程で開催しました。

本学所蔵資料の中から、イリオモテヤマネコの標本やジュゴンの頭骨標本、組踊写本などの古文書、開催地である宜野座村の自然や文化に係わる資料、沖縄県人のボリビア移民の写真パネルなどが展示されました。関連イベントとして、ギャラリートークと講演会を開催しました。期間中、1,056 名の見学者が訪れ、その模様は新聞でも紹介されました。講演会は満席で活気ある質疑応答もありました。

また、この企画展で展示した資料の一部は、学内外の皆様に観ていただくため、平成 30 年 12 月 4 日～平成 31 年 3 月 11 日、琉球大学附属図書館 1 階多目的ホールにてリバイバル展示を行いました。

ギャラリートーク

講演会

絵画資料紹介　安谷屋 正義（あだにや まさよし）「塔の群れ」（1963）

作者である安谷屋正義の本学での在職期間は 1953（琉球大学文理学部美術工芸科講師）～ 1967（琉球大学文理学部美術工芸科教授）年です。父は沖縄県工業指導所初代所長の安谷屋正量（1887 ～ 1981）。1921 年東京府に生まれ、1929 年帰郷しました。県立二中で比嘉景常の教えを受け、1940 年東京美術学校図案科に入学。1943 年同校を卒業しました。1960 年ロックフェラー財団基金により半年間欧米の美術館等を視察するなど活躍しましたが、46 歳の時、脳内出血により急逝しました。

作風は、戦前は具象的表現の画風、戦後はフォービスムやキュビスムの影響を受け、抽象的表現へと移行しました。その後水平・垂直の構成や空間を意識した画風へと変化。本作品は、第 1 回東京個展に出品されたものです。白を基調とした空間・塔（縦）・大地（横）の構成が特徴的な作品です。

【参考文献】
新川明「安谷屋正義の周辺―私的回想による人と作品の覚え書―」、安谷屋正義・回顧展実行委員会編『安谷屋正義回顧展』沖縄県立博物館：1979
大城立裕「安谷屋正義のこと」『ハーフタイム沖縄』ニライ社：1994
沖縄県立博物館・美術館編『安谷屋正義展―モダニズムのゆくえ』沖縄県立博物館・美術館：2011

沖縄県大学図書館協議会研修会を開催

沖縄県大学図書館協議会は、県内の大学および高等専門学校の図書館が加盟する組織です。

当協議会では、平成 30 年 12 月 14 日附属図書館 2 階ラーニング・コモンズ（パソコンエリア）を会場として研修会を開催しました。

「レファレンス研修会―国立国会図書館を使いこなす―」をテーマに国立国会図書館より講師をお招きし、国立国会図書館が提供するレファレンスに役立つデータベースの利用方法や国立国会図書館のレファレンス・サービスなどについて演習を交えながら学びました。

協議会全加盟館から 23 名が参加し、よりよい利用者サービスを行うためのスキルアップを図る機会となりました。

研究をもっとオープンに ～オープンアクセスに関連した琉球大学の取り組み～

大学をはじめとした研究機関では、この 20 年ほどオープンアクセスを推進する活動が継続的に行われています。ここ数年、前号（びぶりお　Vol.51 No.2）でも紹介したオープンサイエンスという動きが加わっています。オープンアクセスは、研究機関で行われた研究成果である学術論文を公開するものです。オープンサイエンスはそれに加えて研究過程で生成されたデータも公開することを指しています。（データが公開されることで、より多くの人が研究に参画すること、複数のデータを組み合わせることで新たな知見が生まれることを期待する動きです。）

このような学術情報の在り方にかかわる活動は、単独の機関や一つの国家だけで推進できるものではありません。世界的にも日本国内でも多くの機関が協力して活動しています。日本では、オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）という協会が中心的な役割を担っており、琉球大学もこの協会に加盟しています。その活動の一環として、2018 年 9 月に台湾で開催された電子化された学位論文に関する国際会議で、当館職員が報告を行いました。

報告では次の内容を紹介しました。日本では 2013 年から博士論文をオープンアクセスにすることが原則義務とされています。博士論文のオープンアクセスが各大学の機関リポジトリで行われていること、機関リポジトリで公開された論文の情報はさまざまなシステムで集約され、検索やダウンロードが行いやすくなっていること、義務化の前後で統計がどのように変わってきたのかといったことなどです。日本の学位論文の制度に関心を持ってもらえたのか、この発表はベストポスター賞を受賞しました。

ETD 2018 Taiwan で Best Poster Award を受賞
https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/?page_id=49#_href_284

琉球大学でも研究成果公開や JPCOAR の活動への協力を通じて、オープンアクセス・オープンサイエンスの推進につとめています。ぜひ研究成果公開の際にはリポジトリ事業にご協力ください。

琉球大学学術リポジトリ
http://ir.lib.u-ryukyu.ac.jp/ir/repo_top.htm

当館所蔵資料が利用された出版等

書名・展示会名	提供した資料
『文教時報. 復刻版』　7、9巻	『文教時報』48-49号、56-57号、59号
『吉野作造』	矢内原忠雄文庫：「受講ノート」吉野学士政治史一
『絵で解る琉球王国：歴史と人物』2	伊波普猷文庫 No.10『喜安日記』
国立劇場おきなわ上演資料集『運天の若按司敵討』	『恩河本　小禄御殿本組踊集[写]』
国立劇場おきなわ平成30年度第3回企画展「ウチナー芝居入門」	『Essay in aid of a grammar and dictionary of the Luchuan language』
佐賀県立佐賀城本丸歴史館特別展「肥前さが幕末維新の『志』」	原忠順文庫：原忠順宛鍋島直彬書簡[13]鍋島の沖縄県令選任について

英語学習にも最適、ナショジオがオンラインで読み放題

ナショナルジオグラフィックという雑誌をご存じですか。1888 年に創刊された雑誌で、美しい写真とともに、人類学や自然・環境学、地理学などの記事を掲載しています。このナショナルジオグラフィックをオンラインで創刊号から読める National Geographic Virtual Library を導入しました。（学内限定、アクセス先は　https://natgeo.galegroup.com/natgeo/archive?p=NGMA&u=ryukyus です。）

読みやすい英語で書かれていますし、音声読み上げ機能もあるので、ぜひリーディングやリスニングのスキルアップに役立ててください。附属図書館では 2016 年以降の日本語版も購読しているので、英語と日本語を読み比べることもできます。写真も綺麗なので、眺めるだけでも楽しいですよ。

沖縄の自然や基地問題を扱った記事もあります。例えばこれは 1969 年の記事で、米軍統治下の沖縄を描いています。

Parks, Winfield, et al. "Okinawa, the Island Without a Country." National Geographic Magazine, Sept. 1969, p. 423+. National Geographic Virtual Library, http://tinyurl.galegroup.com/tinyurl/8wYRi7. Accessed 31 Jan. 2019.

ぜひNational Geographic Virtual Libraryを利用してください。

1つだけ注意！できればスマートフォンではなく、タブレットやPCのできるだけ大きな画面でご覧ください。

なお、附属図書館では他にも様々なデータベースを提供しています。詳しくは3ページで紹介した『琉大生のための情報リテラシーガイドブック2019』の「2.8.4.　データベース一覧」の項目をご参照ください。

クイズ「この木なんの木？」

こたえ……「コーヒーの木」

琉大図書館で育つコーヒーの木。
川本館長のご厚意で植えられました。
コーヒーについて詳しく知りたい方は
専門書を読んでみてください。

2019年度　前期開館カレンダー　Library Calender 2019

※臨時に休館する場合は、ホームページや掲示等によりお知らせします。

■本館

■通 常 期 ・月～金　［黒］(Black) 8:00～22:00
■土・日・祝日・休業期［青］(Blue) 8:30～22:00

■休館［赤］(Red) Close

4月 [April]

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月 [May]

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月 [June]

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月 [July]

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月 [August]

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月 [September]

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■医学部分館

■通 常 期 ・月～金　［黒］(Black) 8:00～22:00
■土・日・祝日・休業期［青］(Blue) 8:30～22:00

■休館［赤］(Red) Close

4月 [April]

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月 [May]

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月 [June]

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月 [July]

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月 [August]

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月 [September]

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

【奥付】　琉球大学附属図書館報「びぶりお」第52巻1号（通巻第168号）
発行日：2019年（平成31年）4月1日
編集・発行：琉球大学附属図書館

〒903-0214　沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
TEL：098-895-8168
E-Mail：tsliteracy@acs.u-ryukyu.ac.jp

キリトリー

琉球大学附属図書館

www.lib.u-ryukyu.ac.jp

開館時間

平　日　8:00～22:00
土日祝祭日　8:30～22:00
（休業期　8:30～22:00）

貸出冊数／期限

【学部生】
図書：10冊まで／2週間
雑誌：館内でご利用ください

【院生】
図書：15冊まで／2週間
雑誌：翌平日まで

【返却期限を守りましょう】

■入退館には学生証（または職員証等）が必要です
■飲み物はふた付きの容器のみ持ち込みOK（食事はできません）
■図書館の資料は丁寧に扱ってください

キリトリー

【特別ふろく】
切り取って学生証と一緒に持ち歩こう！

電話やカウンターでよく聞かれることをまとめてみたよ
おサイフに入れていつでも確認できるようにしておいてね

非公認キャラクター
「きじむん」